



HX コントローラ VM の管理

- [ストレージコントローラ VM の管理 \(1 ページ\)](#)
- [ストレージコントローラ VM の電源のオン/オフ \(1 ページ\)](#)
- [HX コントローラ VM での HA VM モニタリングの無効化 \(2 ページ\)](#)

ストレージコントローラ VM の管理

ストレージコントローラ VM は、分散型 Cisco HX Data Platform に不可欠な機能を提供します。ストレージクラスタ内のすべてのコンバージド ノードにストレージコントローラ VM がインストールされます。ストレージコントローラ VM には、ストレージクラスタに対して `stcli` コマンドを実行するためのコマンドラインインターフェイスがあります。



- (注) HX220C-M4 サーバモデルの場合、ストレージコントローラ VM は SD カード上にあり、データストアは 3.5Gb 固定サイズです。データストアは `Springpath<SN>` という名称で識別され、管理することはできません。`Springpath<SN>` データストアの使用方法について vCenter からアラートが出た場合、無視しても問題はありません。
-

ストレージコントローラ VM の電源のオン/オフ

vSphere Web クライアントまたは ESX コマンドラインを介して VM の電源をオンまたはオフにすることができます。これはストレージコントローラ VM にも適用されますが、通常はストレージコントローラ操作によってストレージコントローラ VM の電源のオンまたはオフが処理されます。

ステップ 1 vSphere Web クライアントを使用した VM の電源のオンまたはオフ。

- a) vSphere Web クライアントにログインします。
- b) VM を特定します。

ナビゲータで **[Global Inventory Lists] > [Virtual Machines] > [vm]** を選択します。

ストレージ コントローラ VM の名前には、stCtlVM というプレフィックスが付きます。

- c) 右クリックするか、または[アクション (Actions)]メニューから、[電源 (Power)]>[電源オン (Power On)]または[電源 (Power)]>[電源オフ (Power Off)]を選択します。

ステップ 2 ESX コマンドラインを使用した VM の電源のオンまたはオフ。

- a) VM の ESX ホストのコマンドラインにログインします。
b) VM vmid を特定します。

これは、ESX ホストに固有です。コマンドを実行します。

```
# vim-cmd vmsvc/getallvms
```

サンプル応答

```
Vmid Name File Guest OS Version Annotation
1 stCtlVM-<vm_number> [SpringpathDS-<vm_number>] stCtlVM-<vm_number>/stCtlVM-<vm_number>.vmx
  ubuntu64Guest vmx-11
3 Cisco HyperFlex Installer [test] Cisco HyperFlex Installer/Cisco HyperFlex Installer.vmx
  ubuntu64Guest vmx-09
Retrieved runtime info
Powered off
```

ストレージ コントローラ VM の名前には、stCtlVM というプレフィックスが付きます。

- c) VM の電源を入れます。VM の電源をオンにするように指定するコマンドを実行します。

```
# vim-cmd vmsvc/power.on 1
```

- d) VM の電源を切ります。VM の電源をオフにするように指定するコマンドを実行します。

```
# vim-cmd vmsvc/power.off 1
```

HX コントローラ VM での HA VM モニタリングの無効化

HX クラスタで All Paths Down (APD) 状態を開けるためには、vSphere Web クライアントを使用して、すべての HX コントローラ VM の HA VM モニタリングを無効にします。

ステップ 1 vSphere Web クライアントにログインします。

ステップ 2 変更する HX クラスタを選択します。

ステップ 3 メニューから [Configure (設定)] > [VM Overrides (VM オーバーライド)] を選択します。

ステップ 4 [Add] をクリックします。

[Add VM Override Sandbox (VM オーバーライド サンドボックスの追加)] ウィンドウが、vCenter の VM リストとともに表示されます。

ステップ 5 w ウィンドウで利用可能なすべての HX Controller VMs を選択します。

(注) HX Controller VM の名前は、stCtlVM- から始まります。

ステップ 6 [Next] をクリックします。

[Add VM Override (VM オーバーライドの追加)] ダイアログ ボックスが表示されます。

ステップ 7 [vSphere HA - VM Monitoring] および option and select the following:

- [Override (オーバーライド)] チェックボックス
- ドロップダウン リストから [Disabled (無効化)] を選択します。

ステップ 8 [Finish (終了)] をクリックして、設定の変更を適用します。

HA VM Monitoring は、すべての HX controller VM で無効になります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。